

第109回倫理委員会 報告

【日時】2022年08月06日(土) 午後2時00分～

【場所】坂総合病院2階 カンファレンス室2

【出欠】委 員 弁護士 1、ジャーナリスト 1、宗教家 1、医師 3、看護師 1
事務局 事務 3、看護師 1、MSW1、心理師 1

【議題】

1、第108回委員会報告(22.06.04) →承認した。

2、臨床研究審査(別紙)

簡易審査 10件、新規審査 6件(迅速審査)、継続・変更審査 3件、研究許可書発行 5件、中央一括審査 1件について審査報告を行った。委員会として承認した。

3、規程関係整備

① 臨床研究倫理審査規程内規設定

概要：多機関共同研究における他施設での一括審査について一部を許容したい

規程確認：「原則として委員会による個別審査を行わなければならない」

昨今の臨床研究を取り巻く環境が変化したことから今回見直しを行いたい

➤ 利点：研究参加のハードルが下がる、委員会の負担軽減(事務局での確認のみ)

➤ 検討：本審査に回す研究の例

② 利益相反(COI)規程

大枠完成のため、共有・意見聴取

金額面に関しては運用を始めてから妥当性含め調整していきたい

4、残余検体の研究利用に関する情報公開について(副院長より依頼)

2021年日本臨床検査医学会 残余検体に取扱いに関して見解を改訂

→ 病院として「残った検体をどのように利活用するか」について

患者(研究対象者含む)向けに明文化しておきたい。

病院 ⇒ 外部向けの間接的広報・患者権利の保護

職員 ⇒ 研究や精度管理など残余検体の使用に關しての最低限の保障

5、アドバンス・ケア・プランニング(ACP)規程の策定に向けて

6、その他 協議事項

以前に当委員会で検討した臨床事例について、論文文化に係る打診あり。学会等の機関にて論文審査申請を行う前に、当委員会への提出・確認を求める方針とした。

*次回委員会日程

第110回委員会：2022年10月01日(土)、14時00分～ カンファ2

第111回委員会：2022年12月03日(土)、14時00分～ カンファ2